

「タチカワブラインドグループ 統合報告書 2025」を公開

サステナビリティへの取り組みを強化し、「安心・安全・快適・健康・環境」の価値提供を拡大

立川ブラインド工業株式会社（本社：東京都港区三田、資本金：44億7,500万円、代表取締役社長：池崎久也）は、「タチカワブラインドグループ 統合報告書2025」を、2025年6月18日（水）に当社ウェブサイトにて公開しました。

本報告書では、タチカワブラインドグループの事業および製品・サービスを通じた中長期的な企業価値向上に向けた価値創造ストーリーをお伝えするとともに、中期経営計画「タチカワビジョン2025～継続と進化～」の進捗状況、財務戦略の今後の取り組みやESG（環境・社会・ガバナンス）に関する重要課題解決に向けたサステナビリティの取り組みをご紹介します。

サステナビリティの取り組みとしては、CO2削減への取り組みをはじめ、「安心・安全・快適・健康・環境」をテーマとした環境配慮型製品を通じた環境・社会課題解決に向けたさまざまな取り組みを紹介。また、人的資本経営強化の取り組みやグループガバナンス強化に向けた上場子会社の完全子会社化の取り組みについても掲載しています。

タチカワブラインドグループは、今後も経営基本方針の一つである「建築物内外の生活環境の改善により、社会に貢献する。」を大切な価値観として、株主・投資家をはじめとする幅広いステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを大切にしながら、継続的な成長と持続可能な地球環境・社会の実現を目指してまいります。



「タチカワブラインドグループ 統合報告書 2025」表紙

■ 「タチカワブラインドグループ 統合報告書2025」

https://www.blind.co.jp/assets/img/company/sdgs/index/integrated_report2025.pdf

■ タチカワブラインド ウェブサイト 企業情報「サステナビリティへの取り組み」

<https://www.blind.co.jp/company/sdgs/>

■主な内容

1. タチカワブラインドグループとは

タチカワブラインドグループのパーパス・経営基本方針・ビジョン、大切にしている価値観、価値創造のあゆみ、事業概要等を紹介。

2. 価値創造ストーリー

トップメッセージをはじめ、価値創造プロセスとともにサステナビリティ基本方針やマテリアリティ(重要課題)解決のための対応策・目標等を掲載。



トップメッセージ



価値創造プロセス

3. 戦略(中期経営計画)

中期経営計画の進捗状況や事業戦略の取組み、財務戦略を説明。



財務戦略メッセージ



中期経営計画の進捗状況

4. サステナビリティ(ESG)の取組み

環境・社会・ガバナンスへの主な取り組みを紹介。



環境への主な取組み



社会への主な取組み

5. 会社データ

コーポレートガバナンス体制や財務・非財務データ、会社概要等を掲載。